

平成27年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	ゼミナールⅡA(SeminarⅡA)		授業コード	E002402
担当教員名	徂徠 三十六		科目ナンバリングコード	E21201
配当学年	2	開講期	前期	
必修・選択区分	必修	単位数	2	
履修上の注意または履修条件	ゼミナール募集の手続きに沿って志望すること。			
受講心得	無断欠席をしないようにしてください。ゼミを欠席する場合は、必ず事前に連絡をするようにしてください。			
教科書	ゼミのなかで指示します			
参考文献及び指定図書	川上 元郎、小松 原仁「新版 色の常識 第2版」(日本規格協会) 越智 宏、黒田 英夫「図解でわかる画像圧縮技術」(日本実業出版社) 大村平「確率のはなし」(日科技連) 徂徠三十六ほか「生産情報システムの基礎」(泉文堂) 鳥脇純一郎「情報数学」(オーム社) これ以外は必要に応じてゼミのなかで指示します。			
関連科目	情報リテラシー1、情報リテラシー2、統計学			

授業の目的	情報処理の場面における人間と情報機器(コンピュータなど)とのインターフェースを考えます。その際の人間の感覚・知覚特性、さらに進めて認知特性がどのようなものであるかを解明するのが、当ゼミの最終目的です。(ただし心理学的過程の解明までは及びません)その目的のために必要な事項を引き続き学習します。
授業の概要	ゼミナールⅡAでは人間の知覚のうち、視覚について詳しく学習します。またデジタルデータの取り扱いについて学習します。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週:「色彩学」1 色の見え方と色彩の本質	配布プリントによる
第2週:「色彩学」2 電磁波と太陽光	配布プリントによる
第3週:「色彩学」3 人間の視細胞と色彩知覚のしくみ	配布プリントによる
第4週:「色彩学」4 加法混色・減法混色	配布プリントによる
第5週:「色彩学」5 色彩の表現-表色系1マンセルほか	配布プリントによる
第6週:「色彩学」6 色彩の表現-表色系2 XYZ表色系	配布プリントによる

第7週：「色彩学」7 光源と演色		配布プリントによる
第8週：「色彩学」8 偏光現象		配布プリントによる
第9週：「色彩学」9 蛍光色とは――励起現象 ブルーライト		配布プリントによる
第10週：「色彩学」10 色彩と心理1		配布プリントによる
第11週：「色彩学」11 色彩と心理2		配布プリントによる
第12週：「色彩学」12 色彩の活用		配布プリントによる
第13週：「色彩学」13 色彩学まとめ		配布プリントによる
第14週：「画像(デジタルイメージ)の入出力とその活用方法」1 情報機器で扱われている画像情報について勉強します。		配布プリントによる
第15週：「画像(デジタルイメージ)の入出力とその活用方法」2 情報機器間やその他のメディアとの間のカラーマネジメントについて勉強します。		配布プリントによる
第16週：		
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	自主的積極的に問題解決に取り組む姿勢を育む。
【知識・理解】	卒業研究をまとめるに必要な基礎知識を身につける。
【技能・表現・コミュニケーション】	卒業研究内容をわかりやすく説明する技術を習得する。
【思考・判断・創造】	数理的・論理的思考力を身につけ、それによる問題解決能力を備える。

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			20点	
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。		40点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		20点		
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		20点		
(「人間力」について)				
※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を楽しむ、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	色彩関連文献の読後レポート
発表・その他 (無形成果)	出席